

ご長寿おめでとございます 高橋ハナさんが100歳に

2月19日、満100歳の誕生日を迎えられた高橋ハナさんのもとを松田町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。

当日は、ご家族や施設の利用者の皆さんが高橋さんを祝福しました。

「お元気そうですね」と尋ねると「なんでも食べるから」と答えられた高橋さん。それが長生きの秘訣かもしれません。

これからも元気でお過ごしください。



ふるさと美郷へ思いをはせる 中部関西地区美郷町ふるさと会

2月26日に名古屋市内の会場で、中部関西地区美郷町ふるさと会（長谷川弘会長）の総会が開催され、会員20名の出席のもと新年度の事業計画や予算案などが可決されました。町からは、高橋町議会議長や齊藤商工会長、佐藤観光協会長らが来賓として出席し、会員の方々と情報交換を行いながら交流を深めました。

懇親会では和やかな雰囲気の中思い出話に花を咲かせ、再会を喜び合う会員の姿が見られました。会の終盤には出席者全員で美郷町民歌を合唱し、ふるさと美郷へ思いをはせました。



美郷町公民館リニューアルオープン

11月から実施していた吊天井改修工事と舞台設備高機能化工事が完成し、美郷町公民館がより安全で安心して利用できる施設として生まれ変わりました。

3月22日、リニューアルオープンを記念したセレモニーが行われ、トランペット奏者の田中泰子さんとピアノ奏者の佐藤歩さんによる記念演奏、秋田万歳継承会の皆さんによるアトラクションが行われました。美郷町公民館は従来どおりの手続きで利用できます。ぜひ今後ともご利用ください。

問●美郷町公民館 ☎0187(84)4915

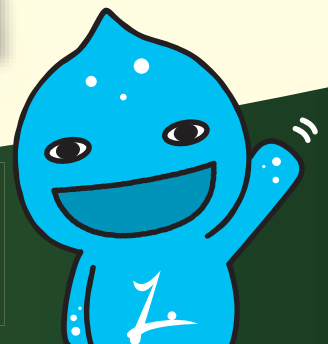


本場の英語に触れる 美郷中学校英語宿泊体験学習 in British Hills

美郷中学校の2年生が、2月27日から3月1日の2泊3日の日程で、福島県天栄村にある「British Hills (ブリティッシュヒルズ)」で英語の語学力研修を目的にした宿泊体験学習を行いました。ブリティッシュヒルズは広大な敷地に中世英国の街が再現されるなど「パスポートのいらない英国」をキャッチフレーズとする施設で、施設内では英語での会話が原則であり、スタッフもほとんどが外国人です。

生徒たちは英国の伝統的なお菓子作りやクリケット等のスポーツ、キャンドルづくりなど、バラエティーに富んだレッスンを通して生きた英語を学習。チェックインや買い物などの生活場面でも、英語で積極的に外国人スタッフとコミュニケーションをとる姿が見られました。

最終日には「原発事故の現実と学校の重要性について～それでも生きる～」というテーマで、福島県の元高等学校長で現在語り部としても活躍している菅野元一氏による講話がありました。生徒たちにとっては被災地の方々の思いを知り、人として、美郷中生として自分たちのめざすべき行動についてじっくりと考える機会となりました。視野を広げ、貴重な体験を積んだ3日間でした。

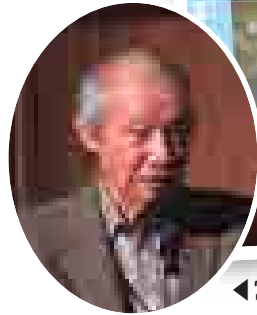


未来へと継承する
「わらの文化」交流の集い

3月4日、「わらの文化」交流の集いが開催され、約150人の参加者が、会場の屋内スポーツ館に集まりました。

集いでは始めに、千葉大学名誉教授である宮崎清氏を講師として、「わらはお米の親だものーわらからのメッセージ」と題し講演が行われ、生活から風習、信仰にまで根付いていた「わらの文化」の来歴や現在の姿について学びました。

講演に続いて、美郷わらの会、稲垣「藁の会」(青森県つがる市)、JA庄内たがわ藤島支所藁工芸部会(山形県鶴岡市)の皆さんによる事例発表や、わら筆づくりワークショップなどが行われ、参加者たちはさまざまな形で「わらの文化」と触れあいました。



◀宮崎清氏



美郷町公民館オープニングセレモニーにてあいさつをする松田町長

コラム
風

「あり方の変化」

美郷町長 松田知己

今年1月、日本老年学会が、高齢者の定義を65歳以上から75歳以上に引き上げた方がいという提言を発表しました。大きなニュースになりましたので、ご存知の方もいらっしゃると思います。

その背景には、高齢者の心身の健康に関するデータを検討した結果、以前と比較して身体的機能変化が5〜10年、若返り現象が見られることがあるとのこ

と。確かに高齢者が集う会合に伺っても、その若いこと若いこと。日常活動の実感として、領けるところです。

こうした若返り現象、必ず理由があるわけですが、勝手な理解では、食生活と生活スタイルの変化、労働環境と情報環境の変化などが作用しているように思います。つまり、以前と比較して生活の「あり方が変化」していることに理由があるように思うところでは。

こうした「あり方の変化」、見渡してみると広く顕在化しています。国のマイナンバー制度の導入や転作制度の廃止も、いわば取り巻く状況を鑑みた「あり方の変化」の一例です。美郷町にもあります。今年度導入の水道事業の企業会計化、役場・出張所の窓口業務の見直しなどもその一例です。そのほか、改めて望ましい「あり方」を見定

め、将来の「変化」を見通さなければならぬ事柄があります。公共施設のあり方を見直す第2次公共施設再編計画、物産と観光に関するあり方を見直す第三セクター等の再編計画などです。第2次の公共施設再編は、人口の減少傾向等を受けて公共施設の設置状況を見直すもので、そこで生ずる余裕は可能な範囲で各種制度の維持・充実に回したいと思えます。第三セクター等の再編は、誘客等を目的にした団体や第三セクターのあり方について課題を踏まえて見直すもので、新たな体制を構築して成果に繋げていきたいと思えます。ともに「遅きに失した」とならないよう、町議会や関係組織と協議し、望ましい変化を見出し、していきたいと思えます。

難しい事ほど、口にする行為は腹を括る決意と裏腹です。本欄で触れることに腹の括り方を感じていただくとともに、今後の展開にご理解とご協力をお願いいたします。なお、感じていただきたいのは、決して成長している私の腹回りではございません。